



写真10.5-1 斜面①② (多摩東公園交差点付近)



写真10.5-2 斜面③ (東側坑口付近)

図 10.5-3 (1) 計画道路が通過する土砂災害警戒区域等の指定予定箇所(現況写真)



写真10.5-3 斜面④（向陽台小学校付近）

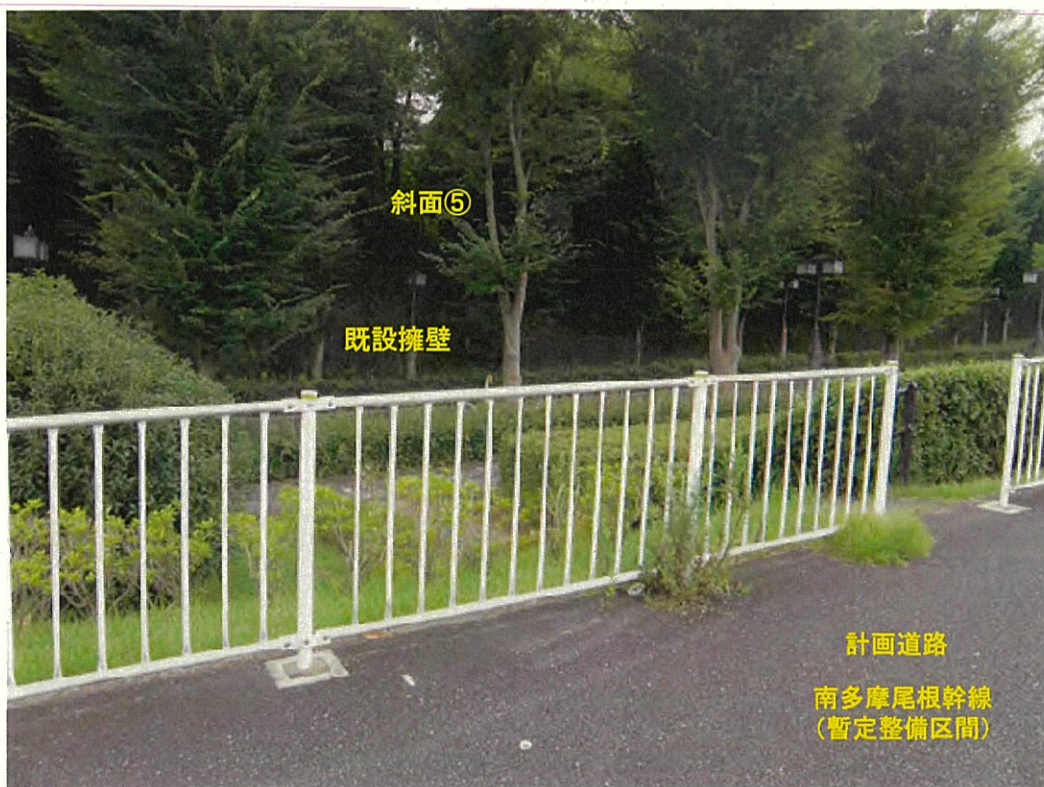


写真10.5-4 斜面⑤（堅谷戸大橋交差点付近）

図 10.5-3(2) 計画道路が通過する土砂災害警戒区域等の指定予定箇所（現況写真）

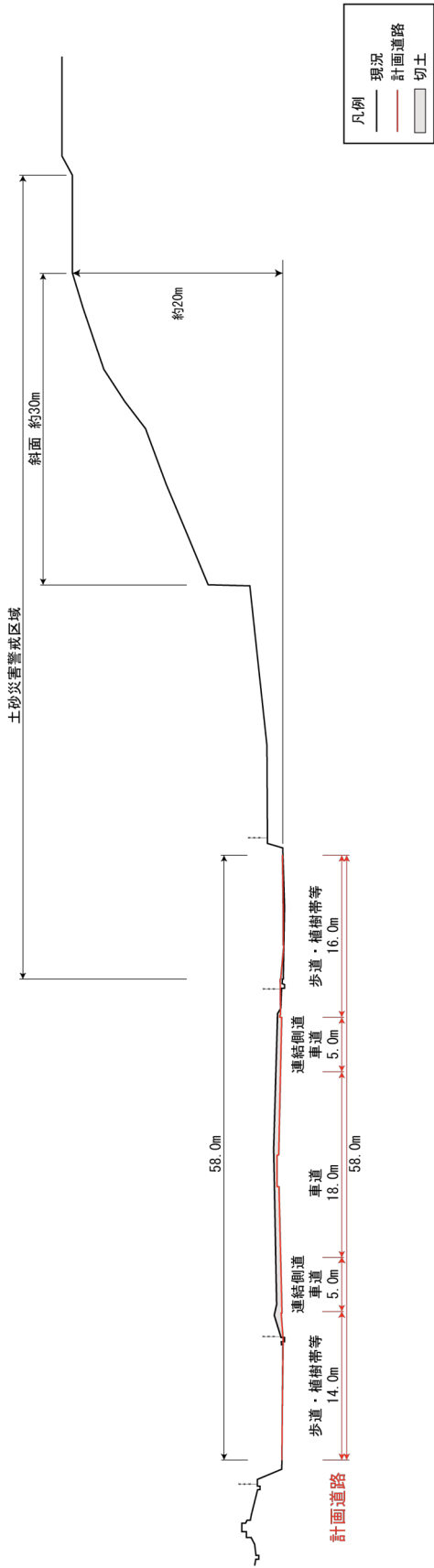


図 10.5-4(1) 斜面位置断面図 (斜面① 多摩東公園交差点付近)

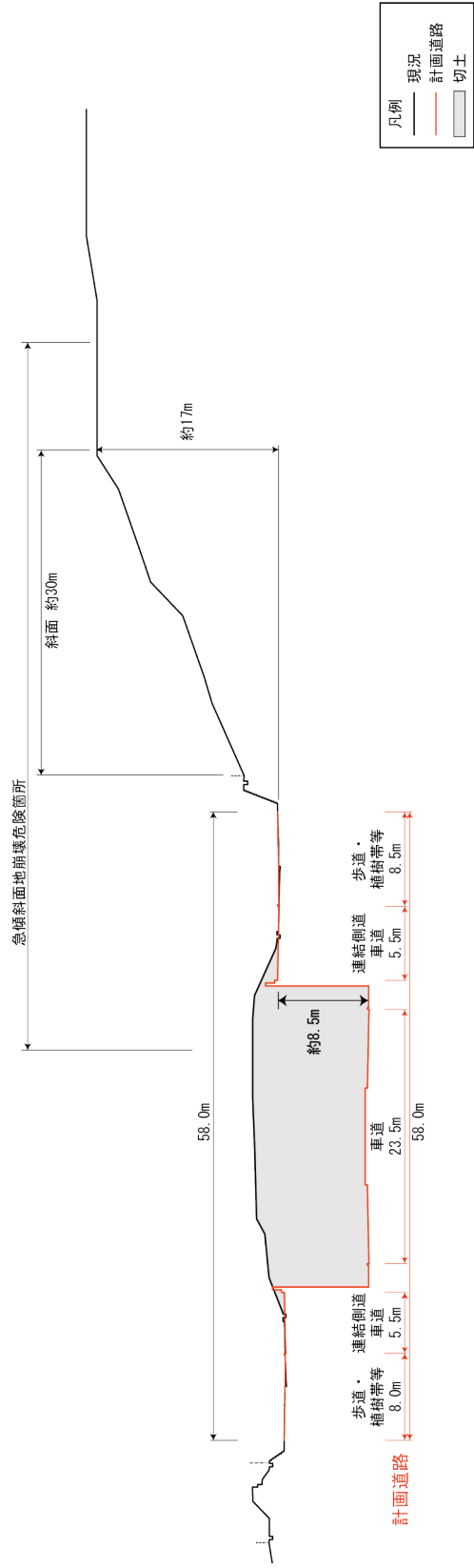


図 10.5-4(2) 斜面位置断面図 (斜面② 多摩東公園交差点付近)

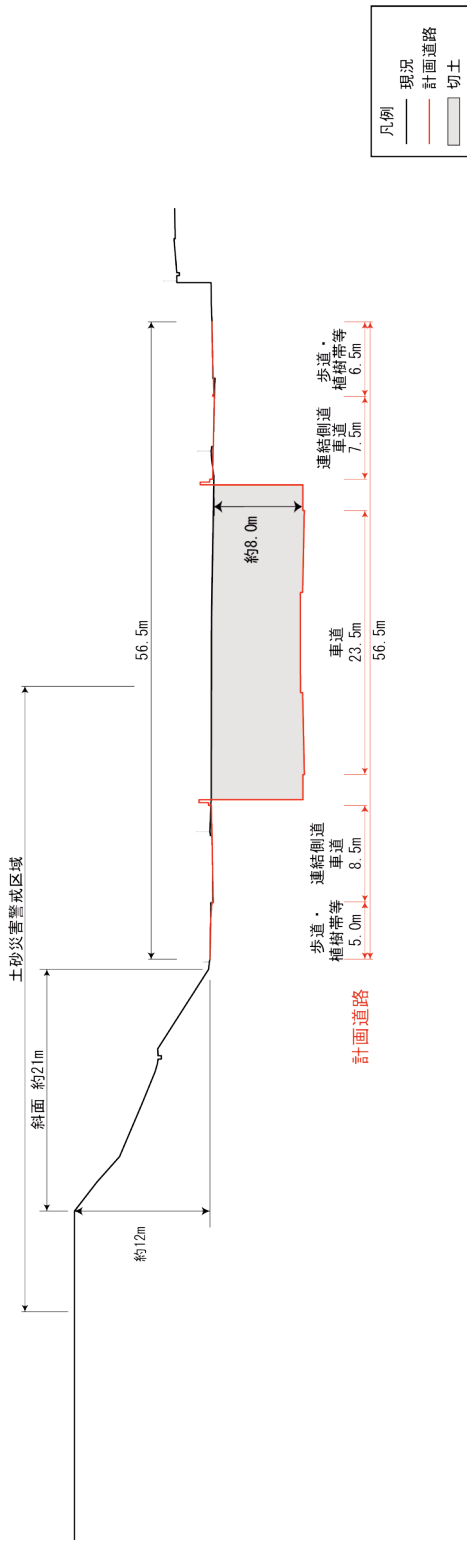


图 10.5-4 (3) 斜面位置断面图 (斜面③ 东侧坑口付近)

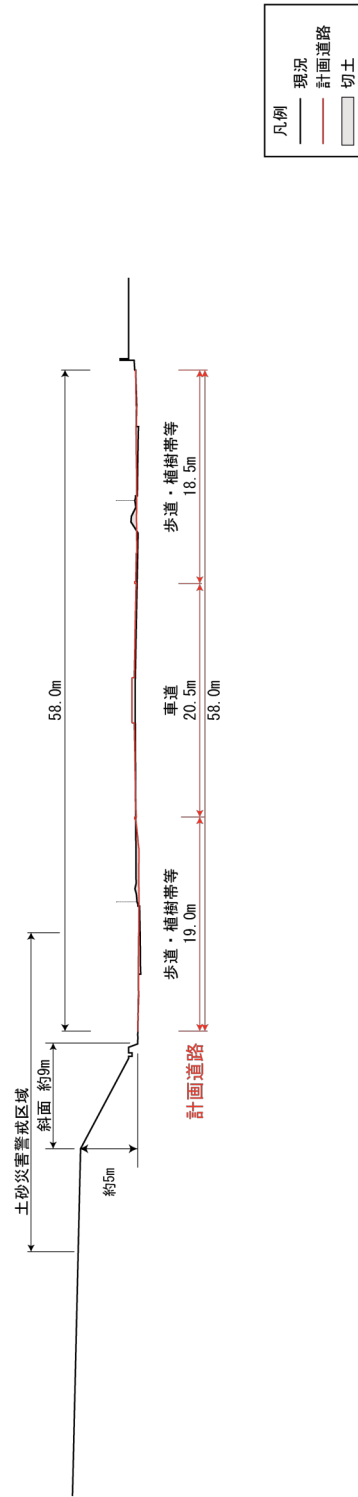


图 10.5-4 (4) 斜面位置断面图 (斜面④ 向陽台小学校付近)

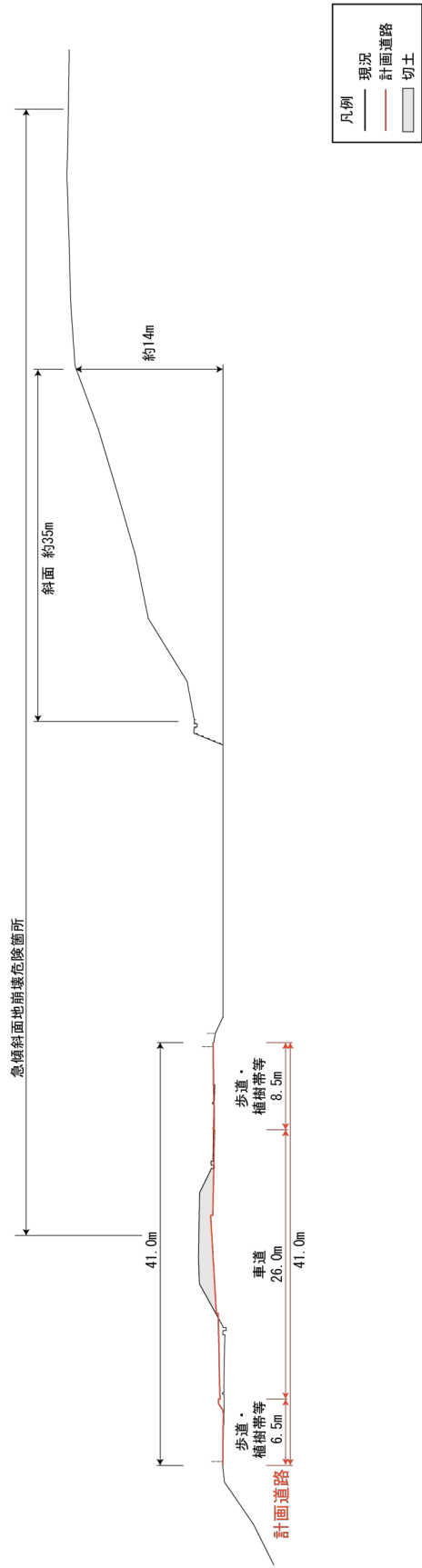


图 10.5-4 (5) 斜面位置断面图 (斜面⑤ 竖谷戸大橋交差点付近)

## ウ 地下水の状況

計画道路及びその周辺の湧水及び井戸の分布は、図 8. 2-8(98 ページ参照)に示すとおりです。

斜面①②（多摩東公園交差点付近）の西側約 400m の位置に若葉台小学校の災害時生活用水井戸、斜面③（東坑口付近）の南側約 300m の位置に長峰小学校の災害時生活用水井戸、斜面④（向陽台小学校付近）の近傍には向陽台小学校の災害時生活用水井戸、斜面⑤（堅谷戸大橋交差点付近）の近傍には稲城第一中学校の災害時生活用水井戸がありますが、調査地域近傍に湧水は分布していません。

## エ 植生の状況

調査地域の植生は、図 10. 5-3 に示すとおり、いずれの斜面とも草地又は樹林となっています。

## オ 気象の状況

計画道路の北側約 5. 5km に位置する府中地域気象観測所の年間降水量は、近年約 1, 400～1, 900mm 程度で推移しています。

## カ 土地利用の状況

調査地域は、図 10. 5-3 に示すとおり、いずれの斜面とも暫定整備されている南多摩尾根幹線や沿道施設の開発に伴い形成された斜面となっています。

斜面①②（多摩東公園交差点付近）の近傍にはガソリンスタンド等の沿道利用がみられます。斜面③（東坑口付近）は歩道の法面となっており、斜面上部にはゴルフ場が広がっています。また、斜面④（向陽台小学校付近）についても歩道法面となっており、斜面上部には向陽台小学校のグラウンドが広がっています。斜面⑤（堅谷戸大橋交差点付近）の斜面上部は住宅地となっています。

## キ 法令による基準等

計画道路沿道には、急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律(昭和 44 年法律第 57 号)、土砂災害防止法、地すべり等防止法（昭和 33 年法律第 30 号）により指定された区域は存在しません。

なお、東京都では、土砂災害警戒区域等について、平成 29 年度までに実施した基礎調査を基に、令和元年度までに指定を完了することとしています。指定の前段として実施した基礎調査の結果については、平成 30 年 9 月に稲城市、平成 30 年 12 月に多摩市の範囲をそれぞれ公表しています。公表された基礎調査結果のうち、計画道路が通過する箇所は、図 10. 5-1、図 10. 5-2 に示したとおり多摩市で 1 箇所、稲城市で 2 箇所です。

また、急傾斜地崩壊危険箇所は、法令に基づき指定されたものではありませんが、がけ崩れが発生した場合に人家などへの被害の恐れのある箇所として、住民の方が土砂災害への備えや警戒避難に役立てるために東京都が公表しているものです。計画道路が通過する箇所は、図 10. 5-1、図 10. 5-2 に示したとおり多摩市で 1 箇所、稲城市で 1 箇所です。